

■ VISTA 9 for Live Production and Broadcast

# VISTA 9™

DIGITAL MIXING SYSTEM



■ VISTA 9 →ミキシングコンソールの理想形

VISTA 9は、進化し続けるスチューダーが完成させた次世代のための生放送及びライブ・プロダクション向けコンソールです。50カ国を超える世界中のユーザーから、優れた音質とわかりやすい操作性が賞賛され愛用されているVISTA デジタル・ミキシング・プラットフォーム。そのユーザー様からの要望に耳を傾け、昇華させた革新的新機能と先進のエルゴノミックデザインを融合。現時点において最先端であり、最もフレンドリーであり、かつ最も信頼性が高い・・・ミキシングコンソールの理想形、それがVISTA 9です。

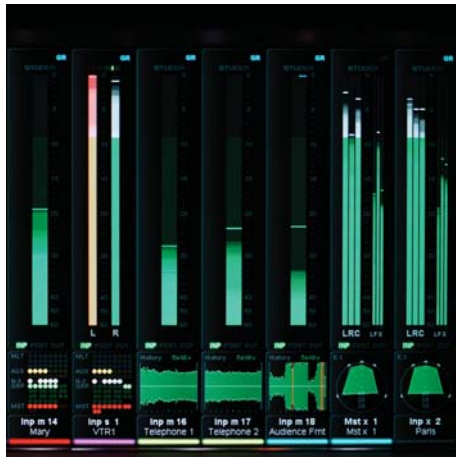


■ フェーダーグロウ

フェーダー部に9種類の色表示を自由に設定できる特許技術フェーダーグロウ。見た瞬間に判断できる色による位置表示により、デスクの操作性が格段に向上します。フェーダー配置を決める「STRIP SETUP画面」でユーザーが簡単に設定及び変更が可能。赤、緑、青、黄、橙、白シアン、マゼンタ、無色の9色から自由に選択できます。



■ STRIP SETUP画面



■ TFTスクリーン・メーター

VISTA 9にはTFTスクリーンのメーターブリッジを採用。モノ、ステレオ、5.1、7.1のレベル表示、ステレオチャンネルには位相計を装備。メーター下段には、メーター・ヒストリー、サラウンドイメージビュー、レイヤー2・メーター、バスアサインを選択して表示可能。また、コントロールペイのメーターエリアには、最大40個のメーターを自由にレイアウトできます。



■ コントロールペイ・メーター



■ メーター・ヒストリー

新機能メーター・ヒストリーはレベルを表示する波形が、DAW画面のようにリアルタイムで右から左に常時流れていきます。レベルがオーバーロードした際は赤く表示されるため、一瞥でピークを判断できます。事前にレベルチェックができないような場面等で、オペレータを助けてくれる便利な機能です。



■コントロールペイのCH プロセッシングボタン

■各種ボタン配置を改善

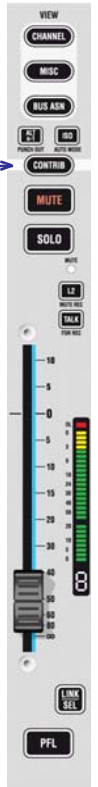
送り返し音声の構築時に便利なコントリビューション機能が全チャンネルストリップでできるようになったり、コントロールペイでも全機能のON/OFFが行えるようCHプロセッシングボタンを追加する等、各ボタン配置を細かく見直すことで、どの位置にいても全ての操作が行えるデスクデザインを実現しています。



■フェーダーベイ



■コントロールペイ

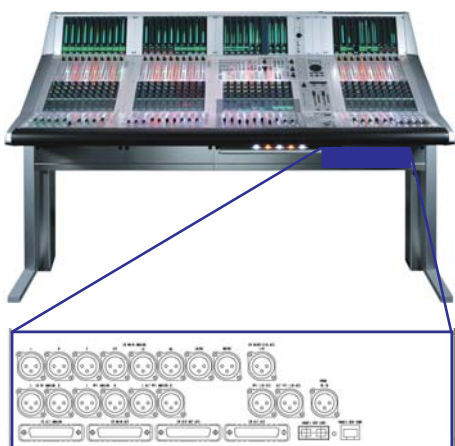
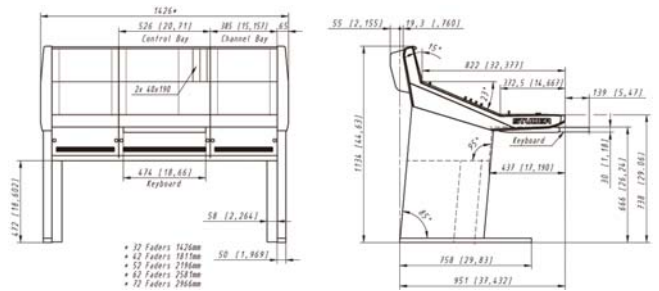


■各チャンネルストリップの CONTRIB ボタン



■エルゴノミック・メカニカル・デザイン

VISTA 9はデスク表面のデザインも改善しています。従来のVISTA familyのデスク（VISTA 5 SRは除く）では15°だったビストニクス部分の傾斜角度を23°とすることで、各ボタン類をよりオペレータに近づけると同時に視認性も向上させました。小柄な日本人でも無理なく手が届く快適なデスクは、人間工学に基づいて設計されており、オペレータにストレスフリーの真にクリエイティブなオーディオ・ミキシング環境を提供します。



■モニターフレームをデスクに統合

VISTA 8では3Uラックだったモニターフレームを、VISTA 5 M2と同様デスク内に統合し、EIAラック部の更なる省スペース化を実現しました。配線も効率的になります。

■二重化システムを標準装備

VISTA 9は従来オプションだった二重化コントロールシステムと二重化電源を標準装備。通信を司るブリッジカードの二重化と併せ、万全のリダントシステムを構築しています。

